

はばたけ 鳥羽人

Vol. 6



アラメ場再生に取り組む
鳥羽磯部漁協答志支所
青壮年部部长

たか あき
濱口峰明さん
(答志町)

仲間の気持ちは一つ 自分らの海は自分らで守る

アラメなど海藻が海から消失する「磯焼け」。答志島でも被害が広がっており、危機感を持った島の若い漁師たちが、4年前からアワビや魚の育成の場として欠かせないアラメ場の再生に取り組んでいます。この活動が、県青年・女性漁業者交流大会で知事賞を受賞。3月に全国大会で発表する濱口さんにお話を伺いました。

活動しているメンバーは？

鳥羽磯部漁協答志支所の青壮年部38人で、27歳〜39歳の若手漁師たちです。

アラメを造成する方法は？

3月にアラメの幼体を取り付けた自然石を海底に沈め、

6月に食害防止ネットを張ってその中で育てます。11月にはネットをはずし、アラメの石を別の場所に移動させます。成果を出すまでの道のりは？

最初の2年は失敗の連続でした。4年目にやっとこの方法にたどり着きましたが、10人の部員がダイビングの資格を取って、造成に欠かせない潜水作業に挑戦してくれたことが大きかったと思います。

これからの目標は？

部員の業種は違っても、きれいな海を取り戻したいという思いは一つです。根気よく続けて、アラメ場を少しずつ増やしていきたいですね。

C lose-up

クローズアップ

あなたも登場してください。
【連絡先】総務課秘書広報係 ☎1114

「はばたけ鳥羽人」では、地域で活躍されているかたを、「フレイフレーとばっ子」では、市内のスポーツ少年団で頑張っているこどもたちを紹介します。



礼に始まり 礼に終わる
坂手剣道スポーツ少年団

楽しく 厳しく
坂手野球スポーツ少年団

フレイフレーとばっ子

Vol.6

4月からの坂手小学校の休校に伴い、この2つのスポーツ少年団は解散することになります。

坂手剣道スポーツ少年団は、1980年に発足。全国大会に出場した経験もあり、練習や日常生活についての基本精神である「道場七つの誓い」を大切に、現在まで97人の生徒が汗を流し、練習に励んできました。

毎年3月20日に行われる九鬼杯争奪剣道大会への出場が、団としての最後の活動になります。今後は誰もが楽しめる剣道団体として、活動を続けていく予定です。

坂手野球スポーツ少年団は、坂手小学校と神島小学校の児童9人の部員が所属しており、こどもたちが野球を通じて「自分で感じ、考え、成長し続けるように」ということを指導の基本としています。藤原颯人くん(神島小6年)は、「チームがなくなるのは寂しいが、これからも野球を続けていきたい」と話してくれました。3月15日には、OBたちも集まってお別れ試合をする予定です。

KIDS
photograph

や
あ
ま
え
っ
っ
こ
こ



ただいまあんの特訓中!!
ま〜だかな?

りこちゃん
中村 璃子

平成20年1月27生まれ (菅島町)



おにいちゃんだ〜いすき!
いっぱい遊んでね

ひろなちゃん
岩佐 優奈

平成20年1月21日生まれ (安楽島町)



何でもよく食べる◎
おてんば娘です。

るかちゃん
木下 琉風

平成20年1月13日生まれ (菅島町)



あやな姉&りりか姉
いっぱい遊んで〜な!!

ゆういちゃん
中村 優依

平成20年2月20日生まれ (答志町)



やんちゃん三男坊です◎

じゅんたちゃん
上村 純大

平成20年2月19日生まれ (相差町)



天気予報が大好きです!

たいへいちゃん
上村 泰平

平成20年2月15日生まれ (相差町)

満1歳になる元気なお子さんの写真(デジタル画像も可)に20文字以内のコメントを添えて、誕生日までに秘書広報係へお送りください。

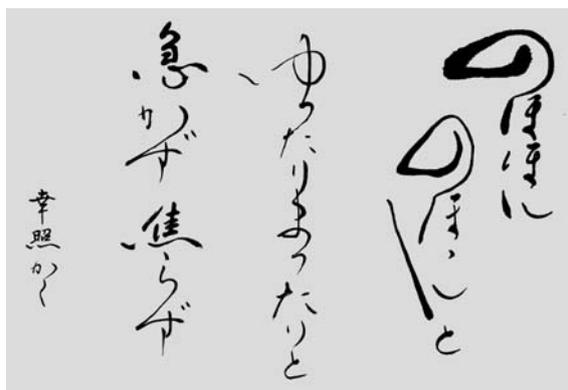


高橋悦子

まだ入って間もない人だが、努力
熱心で練習量も多い。

線質が磨かれ清々しい作。

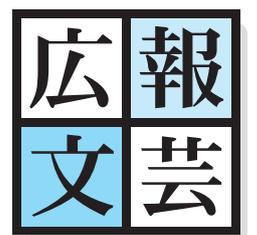
行草と幅を広げ種々の展覧会に
出品できるよう期待している。



中村幸照

受講され長くなつてのベテラ
ン。調和体で、文の気分通り落ち
つかせ、肩をはらずの力作。

更なる飛躍を期待し、展覧会へ
の出品をぜひ挑戦してほしい。



書道

